

持管理に努めていきます。



樹木

問 中学校武道の必修化に向けた施設整備をどのように進めて行くのか。

教育長 校長会等の情報交換を踏まえ、柔道の方向で進めています。施設整備は、各学校で工夫して対応できる範囲内にあると思われ、専用の武道施設を新たに建設しなくともよいと思います。

岩沼藩の歴史資源等活用



渡辺 邦信

問 岩沼藩のまちづくりをどのようなものであったと認識しているか。

市長 岩沼藩3万石が成立した後の寛文元年に岩ヶ崎から田村家の家臣団が岩沼に移住。その時代に今の岩沼の特に中央部については、現在のまちの原型がほぼ出来上がったと考えています。その意味では、現在の岩沼のまちを形成するに当たり、岩沼藩によって今日の岩沼のまちづくりのもとをつくっていただいたと認識しています。

一関市と交流しては

問 (竹駒神社境内にある) 初代岩沼藩主の旧墓碑の資源活用をはいかがでしょうか。

市長 歴史的な背景や経緯を調査し、資源として活用できるか検討していきます。相当歴史的な資料として価値があれば、指定とかの形で、十分調査をしてみます。



岩沼藩主の旧墓碑

問 田村家は岩手県一関に移り一関藩を立藩した。岩沼市と一関市との交流を進めてはいかがか。

市長 岩沼藩が成立したのが来年で350年ということもあり、それを契機として歴史的なつながりがある一関市との付き合い合いを、具体的に検討していきます。

問 岩沼藩の業績顕彰をたえ、節目の年に記念事業を行ってはいかがでしょうか。

市長 ぜひ何らかの形で記念事業を、専門家の意見を頂き考えていきます。

ESCO事業導入



飯塚 悦男

問 平成19年第1回定例会で市庁舎の省エネルギー化にESCO事業²を提案した。22年1月からの耐震補強工事に合わせ省エネ化を検討したか。

市長 財政等の事情もあり、今回は耐震補強工事を優先して行います。空調機器、照明機器等の改修は、

総合計画の実施計画に基づき実施しますが、その際、ESCO事業による改修の可否について検討します。

協議の場を持つべき

問 導入の効果として光熱水費が削減され、地球温暖化防止に寄与することができ、ESCO事業という二ユービジネスの育成に貢献できる。さらに、低予算で公共事業ができるメリットがある。見解を伺う。

市長 省エネルギーを進めCO₂の削減は社会全体の要請でもあり、積極的に取り組まなければなりません。しかし、ESCO事業の普及啓発という点では、十分な認知がされていません。公共部門に対し、参入が難しいと指摘されていますが、メリット、デメリット等を十分踏まえ取り組まなければと思います。

問 庁舎内の省エネ化については、ESCO事業者から提案、協議の場を持つべきではないか。

市長 東北電力等もESCO事業推進協議会のメンバーでもありますので、情報等をいただき検討します。

「基本計画の進捗は」



渡辺 真多

問 基本計画の全体の進捗率をどのくらいに見ているか。

市長 基本計画の各種事業は事業内容や事業量などが多種多様で、計画全体のカウントは難しい面もあります。岩沼市の計画ですが、事業者や関係の皆さんのご意見を頂いて、その人たちの思いを込めたものです。ものによっては行政としてできるかと思うものも含まれています。できるだけ盛り込まれたものは、具現化することが大切で努力しなければと思います。

計画の見直しが必要

問 まちづくり三法²や中心市街地活性化法も変わり、これらに基づいた、この計画も見直す必要があるのではないか。

市長 法令等もだいたい変わり、変わらざるを得ないということですので、場合によ